



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 高砂香料工業株式会社

コード番号 4914

URL <https://www.takasago.com/>

代表者（役職名）代表取締役社長

（氏名）榊村 聡

問合せ先責任者（役職名）執行役員管理本部長

（氏名）平田 裕康 （TEL）03-5744-0523

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	168,656	△4.0	7,382	△43.6	8,784	△37.5	6,751	△36.1
2025年3月期第3四半期	175,701	18.3	13,083	401.3	14,065	247.9	10,562	225.6

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 7,470百万円（△34.9％） 2025年3月期第3四半期 11,482百万円（5.0％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	69.26	—
2025年3月期第3四半期	108.43	—

（注）当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	267,063	148,205	54.6
2025年3月期	262,174	146,394	55.0

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 145,811百万円 2025年3月期 144,203百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	80.00	—	160.00	240.00
2026年3月期	—	120.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	28.00	—

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

（注2）2025年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合をもって分割しております。上記2026年3月期第2四半期末は分割前、2026年3月期（予想）期末は分割後の金額を記載しております。年間の配当予想については、当該株式分割の実施により単純合計ができないため、表示しておりません。なお、当該株式分割を考慮しない場合の年間配当金は260円です。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	225,000	△1.8	8,500	△44.6	10,000	△34.7	10,500	△21.2	107.72

（注1）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

（注2）2026年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社（社名） 高砂香料（張家港）有限公司、除外 1社（社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期3Q	100,761,985株	2025年3月期	100,761,985株
2026年3月期3Q	3,265,935株	2025年3月期	3,309,830株
2026年3月期3Q	97,473,938株	2025年3月期3Q	97,412,256株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

（注）当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に弱めの動きもみられるものの、緩やかに回復しました。

海外経済につきましては、各国の通商政策等の影響を受けて一部に弱めの動きもみられるものの、総じて緩やかに成長しました。今後のわが国経済の見通しにつきましては、長期化するウクライナ侵攻や中東情勢等の地政学リスク、中国における景気低迷、米国をはじめとする各国の通商政策等の影響を受け、成長ペースは緩やかになると見込まれます。海外の経済・物価動向等を背景として不確実性は引き続き残っており、わが国の為替市場や経済・物価にもたらす影響について十分注視する必要があります。

香料業界においては、世界経済の成長に合わせる形で、全体として堅調に推移しました。競合他社との競争環境は厳しい状況が続いておりますが、市場としては、中国や東南アジアでの成長が引き続き期待できる一方、成熟市場である欧米でも底堅い成長が見込まれます。

このような中、当社グループは「人にやさしく、環境にやさしく」をスローガンとする『Vision 2040』のもと、中期経営計画『New Global Plan-2【NGP-2】』（2024-2026年度）を推進してまいりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、168,656百万円（前年同四半期比4.0%減）、営業利益は7,382百万円（前年同四半期比43.6%減）、経常利益は8,784百万円（前年同四半期比37.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6,751百万円（前年同四半期比36.1%減）となりました。

部門別では、フレーバー部門は、米国子会社が低調に推移した一方、当社や中国子会社において飲料向け香料が堅調に推移し、売上高は93,440百万円（前年同四半期比1.5%増）、営業利益は5,337百万円（前年同四半期比11.5%増）となりました。フレグランス部門は、米国子会社やフランス子会社において、芳香剤向け香料等が低調に推移し、売上高は55,080百万円（前年同四半期比1.5%減）、営業利益は615百万円（前年同四半期比64.3%減）となりました。アロマイングリディエント部門は、スペシャリティ品が堅調に推移し、売上高は11,998百万円（前年同四半期比2.5%増）となったものの、原料の高騰により、営業利益は1,633百万円（前年同四半期比16.0%減）となりました。ファインケミカル部門は、医薬品中間体ビジネスにおいて、主要得意先との間で品質管理体制の高度化対応を行っており、一部製品の出荷を延期したため、売上高は7,080百万円（前年同四半期比52.7%減）、営業損失は1,098百万円（前年同四半期は営業利益3,735百万円）となりました。その他不動産部門は、売上高は1,055百万円（前年同四半期比0.1%減）、営業利益は894百万円（前年同四半期比0.5%増）となりました。

セグメントにつきましては、日本は、当社のフレーバー部門が堅調に推移したものの、ファインケミカル部門が低調に推移し、売上高は58,090百万円（前年同四半期比4.3%増）、営業利益は197百万円（前年同四半期比95.4%減）となりました。米州は、米国子会社においてフレーバー部門等が低調に推移し、売上高は42,338百万円（前年同四半期比19.6%減）、営業利益は1,448百万円（前年同四半期比48.6%減）となりました。欧州は、フレーバー部門が堅調に推移したものの、フレグランス部門が低調に推移し、売上高は30,804百万円（前年同四半期比3.2%増）、営業利益は販管費の増加もあり、1,045百万円（前年同四半期比44.0%減）となりました。アジアは、インドネシア子会社が低調に推移した一方、中国子会社においてフレーバー部門等が好調に推移し、売上高は37,422百万円（前年同四半期比0.2%減）、営業利益は4,679百万円（前年同四半期比20.8%増）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

総資産は、前連結会計年度末と比較して4,889百万円増加し、267,063百万円となりました。主なものは、受取手形及び売掛金の増加4,266百万円であります。

負債は、前連結会計年度末と比較して3,078百万円増加し、118,858百万円となりました。主なものは、長期借入金の増加2,097百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して1,810百万円増加し、148,205百万円となりました。主なものは、その他有価証券評価差額金の増加1,587百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月15日に公表しました2026年3月期の連結業績予想を本資料において修正しております。詳細につきましては、本日別途公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,590	15,640
受取手形及び売掛金	50,384	54,650
電子記録債権	2,442	3,695
商品及び製品	31,700	34,506
仕掛品	164	340
原材料及び貯蔵品	29,328	31,996
その他	5,607	6,232
貸倒引当金	△201	△204
流動資産合計	155,016	146,857
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	33,246	36,417
その他（純額）	37,835	45,443
有形固定資産合計	71,081	81,860
無形固定資産	4,922	5,527
投資その他の資産		
投資有価証券	23,204	25,311
その他	8,428	8,010
貸倒引当金	△479	△504
投資その他の資産合計	31,152	32,817
固定資産合計	107,157	120,205
資産合計	262,174	267,063

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,884	21,998
短期借入金	31,978	30,804
1年内返済予定の長期借入金	6,535	6,001
未払法人税等	2,875	1,180
賞与引当金	2,269	1,144
役員賞与引当金	61	45
その他	14,770	18,873
流動負債合計	80,375	80,047
固定負債		
長期借入金	19,554	21,652
役員退職慰労引当金	18	5
訴訟損失引当金	470	701
退職給付に係る負債	9,911	10,194
その他	5,449	6,256
固定負債合計	35,404	38,810
負債合計	115,779	118,858
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,248	9,248
資本剰余金	8,412	8,455
利益剰余金	101,014	102,307
自己株式	△1,614	△1,594
株主資本合計	117,061	118,417
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,125	11,713
繰延ヘッジ損益	△4	—
為替換算調整勘定	16,261	14,918
退職給付に係る調整累計額	758	762
その他の包括利益累計額合計	27,141	27,394
非支配株主持分	2,191	2,393
純資産合計	146,394	148,205
負債純資産合計	262,174	267,063

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	175,701	168,656
売上原価	116,220	114,042
売上総利益	59,480	54,613
販売費及び一般管理費	46,397	47,230
営業利益	13,083	7,382
営業外収益		
受取利息	87	60
受取配当金	491	601
持分法による投資利益	336	258
為替差益	408	728
その他	365	402
営業外収益合計	1,689	2,051
営業外費用		
支払利息	595	592
その他	112	57
営業外費用合計	707	649
経常利益	14,065	8,784
特別利益		
固定資産売却益	13	13
投資有価証券売却益	395	1,014
その他	20	—
特別利益合計	430	1,027
特別損失		
固定資産処分損	38	36
投資有価証券評価損	1	—
訴訟損失引当金繰入額	200	237
特別損失合計	240	274
税金等調整前四半期純利益	14,254	9,537
法人税、住民税及び事業税	2,897	1,733
法人税等調整額	489	521
法人税等合計	3,386	2,255
四半期純利益	10,868	7,282
非支配株主に帰属する四半期純利益	306	530
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,562	6,751

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	10,868	7,282
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	312	1,587
繰延ヘッジ損益	△0	4
為替換算調整勘定	322	△1,227
退職給付に係る調整額	△23	2
持分法適用会社に対する持分相当額	3	△179
その他の包括利益合計	613	188
四半期包括利益	11,482	7,470
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,136	7,004
非支配株主に係る四半期包括利益	345	465

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	日本	米州	欧州	アジア	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
香料事業 (注) 3	54,662	52,639	29,840	37,501	174,644	—	174,644
顧客との契約から生じる収益	54,662	52,639	29,840	37,501	174,644	—	174,644
その他の収益 (注) 4	1,056	—	—	—	1,056	—	1,056
外部顧客への売上高	55,719	52,639	29,840	37,501	175,701	—	175,701
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17,814	484	2,947	328	21,575	△21,575	—
計	73,534	53,124	32,787	37,829	197,276	△21,575	175,701
セグメント利益	4,282	2,818	1,864	3,873	12,839	243	13,083

(注) 1. セグメント利益の調整額243百万円は、セグメント間取引に係る内部損益取引の調整額402百万円、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額151百万円、その他△311百万円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 香料事業はフレーバー、フレグランス、アロマイングリディエント、ファインケミカルの製造・販売を主な事業内容としており、当該事業の売上高は主に一時点で顧客に移転される財から生じる収益で構成されております。

4. その他の収益は、その他不動産事業に係る賃貸収入等で構成されております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	日本	米州	欧州	アジア	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
香料事業 (注) 3	57,035	42,338	30,804	37,422	167,600	—	167,600
顧客との契約から生じる収益	57,035	42,338	30,804	37,422	167,600	—	167,600
その他の収益 (注) 4	1,055	—	—	—	1,055	—	1,055
外部顧客への売上高	58,090	42,338	30,804	37,422	168,656	—	168,656
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,783	717	2,651	541	13,694	△13,694	—
計	67,874	43,055	33,455	37,964	182,350	△13,694	168,656
セグメント利益	197	1,448	1,045	4,679	7,370	12	7,382

(注) 1. セグメント利益の調整額12百万円は、セグメント間取引に係る内部損益取引の調整額485百万円、セグメント間取引に係る棚卸資産の調整額△168百万円、その他△304百万円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 香料事業はフレーバー、フレグランス、アロマイングリディエント、ファインケミカルの製造・販売を主な事業内容としており、当該事業の売上高は主に一時点で顧客に移転される財から生じる収益で構成されております。

4. その他の収益は、その他不動産事業に係る賃貸収入等で構成されております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	6,039百万円	6,290百万円